

## 令和元年度 「総合」 専門部活動報告

総合専門部では例年通り、下記の日程にて生徒の発表交流会を実施した。

期日：令和元年10月28日（月）

場所：山形テルサ 研修室B（山形市）

参加：県内総合学科8校の代表生徒（2～3名）

引率教員（9名）

県教育委員会指導主事・部長

### 1. 発表会の目的

県内総合学科高等学校（8校）に学ぶ生徒の情報交流の場を設け、各校の活動紹介や学習成果発表を通して、総合学科の活性化を図る。

### 2. 内容

（1）生徒間の交流を円滑にするための集団活動をする。

（2）各校の特色ある学びや活動を発表し、意見交換を行う。

### 3. 実施

#### 【午前】アイスブレイク

今回は、事務局担当が、会場の研修室で動ける内容でアイスブレイク活動を実施。初対面の生徒達の活動を円滑にするため、誕生日でグループを分けたあと、ハイタッチゲームや積み木自己紹介などを通し、和やかな雰囲気がつくられた。



#### 【午後】発表会

各校の学び、活動についての発表。各校それぞれ特徴的な取り組みについて報告した。

- ① 天童高等学校 ～学校紹介
- ② 北村山高等学校 ～地域に根ざした高校を通して
- ③ 鶴岡中央高等学校 ～総合学科5系列の取り組み紹介
- ④ 庄内総合高等学校 ～学校・活動紹介
- ⑤ 高島高等学校 ～YAMAGATAひらめきコンペティションに向けて
- ⑥ 左沢高等学校 ～学校紹介
- ⑦ 荒砥高等学校 ～活動紹介
- ⑧ 遊佐高等学校 ～地域との結びつきを活かした私たちの学びの紹介



#### 交流会



各校の発表を受け、事前にランダムに班分けされたメンバー（3人組7班）で、各校の活動について意見交換をおこなった。

午前のアイスブレイクの成果もあってか、比較的話し合いはスムーズに運んだ。終了後のふり返しシートからも、この交流会の場で「同じ総合学科でも、県外の高校生との交流のことや半年にわたるインターンシップのことなど特徴的な取り組みに驚いた」や「どこの高校も地域に根ざした学校を目指していることを知った」という感想など、交流会がとても意義深く貴重な機会となった。